

平成 28 年 12 月 26 日
富国生命保険相互会社
日本アイ・ビー・エム株式会社

給付金等支払査定に「IBM Watson Explorer」を導入し 診断書査定自動コード化システムを構築

富国生命保険相互会社（社長：米山好映、本社：東京都千代田区、以下富国生命）は、日本アイ・ビー・エム株式会社の支援により、給付金等の支払査定業務に「IBM Watson Explorer」を導入し「診断書査定自動コード化システム」を構築、平成 29 年 1 月より稼働を開始します。

「IBM Watson Explorer」を利用した「診断書査定自動コード化システム」は、診断書等から、疾病、災害、手術等の判別・分類等を自動で行いコード化するもので、これにより給付金等支払査定業務において、支払いまでの迅速化、及び業務の効率化を実現します。本システムの導入により、業務処理の負担を 30%程度削減できると見込んでおります。

本システムの主な機能・特徴は以下の通りです。

- 給付金等の請求時に提出された診断書等に記載された傷病名、手術名を正しく認識し、該当するコードを提示することで人的査定を支援。
- 診断書の経過欄等に記載されたデータから、支払事由に該当するキーワードを抽出し、前後の文脈を判断して入退院日や手術日などの日付情報を自動抽出するなどして、支払漏れ等を防止する機能も実装。
- 過去の支払査定の履歴を学習することにより査定業務担当者の経験やノウハウを継承。さらに、導入後は担当者による最終的な査定結果を継続的に反映させることにより精度が向上。

富国生命では、既に「IBM Watson Explorer」をお客さまの声の分析に導入し、苦情分析、対応等に活用しています。今般、給付金等の支払査定業務にこの「IBM Watson Explorer」を組み込んだ「診断書査定自動コード化システム」を構築することで、査定業務の精度向上・効率化を図ります。

今後は、給付金等支払査定の検証作業においても同システムの導入を予定しており、支払査定の精度を高めることで、さらなるお客さまサービスの向上に努めます。

以上

※「IBM Watson Explorer」とはデータを分析し、傾向や関係を明らかにしながら、情報の探索、分析、解釈を支援するソフトウェアです。

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、IBM Watson は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp.の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> (US)をご覧ください。

<問合わせ先>

富国生命保険相互会社	広報室	大久保・平野	Tel:03-3593-7456
日本アイ・ビー・エム株式会社	広報	下岡	Tel:03-3808-5120